夕刊 常磐毎日

発行所
平市田町75番地
常磐毎日新聞社
電（代表）2104・2105番

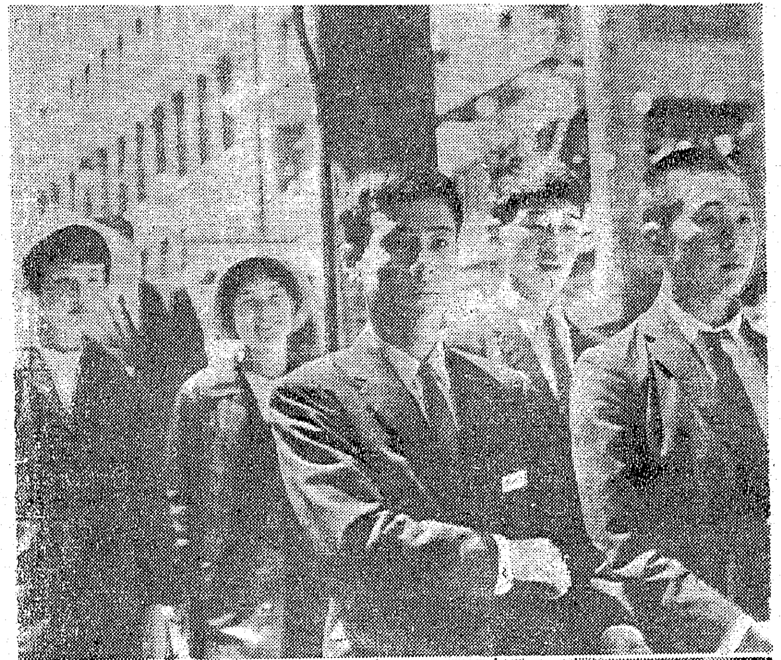
NHK世界中学生の旅

平一中箱崎敬子さん第一報

どこでも大うけ

緊張感も去ってみな元気

〝NHK世界中学生の旅〟の第一信が、このほど入った。これによると、現在アメリカ各地を訪問しており、三十一日朝サンフランシスコに到着、途中ホノルルの空からみた夜景を「宝石をちりばめたよう」と形容して賞賛、サンフランシスコの街はいま東京の秋の十月の気候をおもわせていることや始めての飛行機の旅だけに最初は緊張していたが、なれるに従って少年らしい快活さを取りもどし、街の人々に話かけたり、三世のボーイ・ガールスカートの歓迎会では、スピーチを日本語でやり大好評だった。日系家庭への招待や肉料理攻めの盛沢山な歓迎をうけている。この一行は米国高官や中学生と交歓、美術館、博物館やフォード自動車工場、科学産業館、天文台、図書館、ノッツ農場と各方面にわたる沢山な訪問と見学を終えて十九日ホノルル空港発二十日午後八時四十五分羽田空港に帰る。



叶多医院
産婦人科 内科 小児科
叶多信之
松本勝衛
平市二丁目 電二三五五

天気予報

「今晩」東ないし南の風晴れ

「あす」東の風やや強く晴れたり曇ったりで一時俄雨

「海上」多少風波ありうねり出てくる。あす風波高い

とても親切 楽しい旅

三十一日、午前九時、羽田を出発した私たち一行は、まずアメリカの第一歩、ホノルルに着きました。ホノルルの上空から見た夜景はまさにすばらしい。これこそ宝石をちりばめたようだとでもいうのでしょうか。そしてこの時私が外国へきたのだなあという気持に初めてひたったのでした。

昨日と今日の二日間はサンフランシスコの町を見学して回りました。サンフランシスコの町は空気の美しい、きれいな町です。タラップをおりた時からはだにしみいるような冷たい風が吹いてさむけを感じましたが、飛行機ですこしよいきみだった私にとってはやっと生きかえったような思いでした。サンフランシスコはやはりアメリカ大陸の西の玄関です。よく整理されたハイウエイには、色とりどりの車がはしり、地上三〇数階という高層建築がほうぼうで目につくことからもサンフランシスコの豊かな生活がうかがわれます。それにサンフランシスコのどの家を見ても建てたばかりの新しい家としか思えないほど美しくペンキがぬられているのにもびっくりしました。家の前にうえられた少しばかりの木々の緑がそのペンキの色によくとけあって、まるで箱庭の町のようです。アメリカ人は気さくで私たちにもたいへん親切にしてくれます。このぶんでいけばたのしいアメリカ旅行ができそうな気がします。

七夕祭り 客足は昨年並み

商店街依存無しの声も

平市夏まつりの呼び物「七夕まつり」は六日から三日間全市あげてにぎやかにくり広げられた。今年は天候にも恵まれたが、七夕飾りそのものについては行きづまり点にきており、とくに商店街に依存する傾向が強いので、これを打開する意見から全市民を対象にした〝平たなばた振興会〟などを組織して七夕飾りの普及を図るとともに付帯行事を多くして誘客につとめなければならないとの批判もあった。

平夏まつり会の調べによると三日間の人出は昨年とあまり変らない二十二、三万人で、市内にザット八千万円の金が転がり込んだとみている。

このように人出や売り上げが伸びた事は天候に恵まれた事が大きな原因となっているが、とくに八日目の八日夜などは夕涼を兼ねる人たちが流れ込んでムシブロに入ったような感じを抱かせていた。

この人出に喜んだのは何といっても商店であるが、衣料品などを取扱う商店は飲食店や冷菓業者に客足を奪われ、本通りをはじめ銀座通り、中央通りなどは平日の三倍を上回る売り上げをみせたほかは逆に売り上げは減少したという。

一方交通関係では常磐交通がもうけ頭でフルに車輌を運転して足のサービスにつとめたほか、タクシーなども長蛇の列を組むなど、うれしい悲鳴をあげていたようだった。三日間の人出は地元からは勿論であるが、東京をはじめ遠くは名古屋方面から家族連れで訪れたほか、中通り、会津、茨城方面からの観客も例年より多くなってきている。

七夕についての批評などはまちまちだが、なかには新鮮味にかけ、消費都市の立場から一考を要する点もあるとの批判も出ていた。

ボタ山の活用調査

八月中五地区の山で

休廃山によりわずかに炭鉱の面影を残しているボタ山を有効に使おうと東京通産局平石炭支局がボタ山の実態調査をはじめた。調査は産炭地域振興事業団が一昨年から行なってきたもので、九州地区はすでに調査が終ったため、ことしから常磐地域のボタ山を調査して低品位炭として使用できる山や軽量骨材の原料、耐火材料などの有無を細部にわたり調査、将来利用資源の活用を行なうもの。調査は石炭支局員が五班にわかれて高萩、茨城、常磐、大日本、古河好間の五地区で今月一ぱいは事前予備調査をしてボタ山の戸籍原簿を作成する。

魚釣り中池に落ち溺死

八日午前十時ころ勿来市小川町冨沢一五農蛭田正司さんの長男信司ちゃん（五つ）は自宅付近の防火用水池（深さ一・八メートル）でサカナつりしているうち、足をすべらして同池に落ちて水死した。

税務相談会

仙台国税局税務相談所は十二日午前十時から平商工会議所で国税に関する税務相談所を開設する。佐藤良輔協議官が相談に当たる。

勿来で歯のコンクール

勿来市は第十二回母と子のよい歯コンクールを行なう。三十三年一月一日から四年十二月三十一日まで生まれた子どもと母親で十、十一、十三の三日間市内の歯科医で検査を受ける。

落盤で即死

作業中の三人は無事

八日午後零時五十分ころ内郷市高坂町、内郷炭鉱坑内で落盤があり、ワク入れ作業をしていた採炭夫大崎佐太郎さん（四三）＝同市内町金坂＝は下敷きとなり即死した。同現場では大崎さんら四人が作業をしていたが、あとの三人は無事だった。平鉱山保安監督部から佐藤監督官が現場に急行して原因を調べている。

勿来消防署の新築施地決定

勿来消防署の新築敷地が決った。勿来市はさる四月から市内錦町字大島地内（元錦町役場跡）に消防署の新築を計画、このほど二カ月ぶりで地主との話し合いがついた。敷地は六百二十七平方米、市は十月から総工費一千六百万円を投じ着工する。庁舎は鉄筋コンクリート二階建てで来春三月に完成する。

勿来で家族慰安会

勿来市は十一日午前八時から勿来海水浴場で職員と家族慰安会を開く。

磐城でバイク試験

磐城署は二十三日同署会議室で第一種、第二種バイクの運転免許試験を行なう。受け付けは十二日から十七日まで。

ポンプと水道工事
平市堂の前
電五四〇〇
山崎

青果市況

（九日）キロ当り円

（果物）

▽メロン	二〇〇―二五〇
▽モモ	二五〇―八〇
▽バナナ	一九〇
▽スイカ（K）	一八―二二

（野菜）

▽ネギ	一〇―一五
▽〃（小束）	一〇―一五
▽ニンジン	七〇―四〇
▽〃（小束）	三〇―七
▽ナタ豆	二五―七
▽ゴボウ	七〇―四〇
▽ニラ	一〇―一四
▽トマト	八―一一
▽キュウリ	七―一二
▽バレイショ	一五―一七
▽ナス	七―一三
▽キョウナ（一把）	八―一五
▽ピーマン	一二―一七
▽カボチャ	三七―二
▽タマゴ	三・五―七
▽サントウナ	九―一五
▽タマナ	一〇―一五
▽タマネギ	三五―一〇

洋酒と喫茶
サブリナ
平・聚楽館前

四季通し花園に

内郷市公園都市の運動

内郷市は公園都市をめざして緑化運動を進めているが、四季を通じて街中を花で飾るため一部落に二三種類の花を植え、一年中どこかには花が咲いているようにするもので、市で助成金を出し市民の協力を行なう。近く具体的な計画をたて今年中には着工する。なお今春は駅前に約四十本のプラタナスを植えている。

田人で公聴会開く

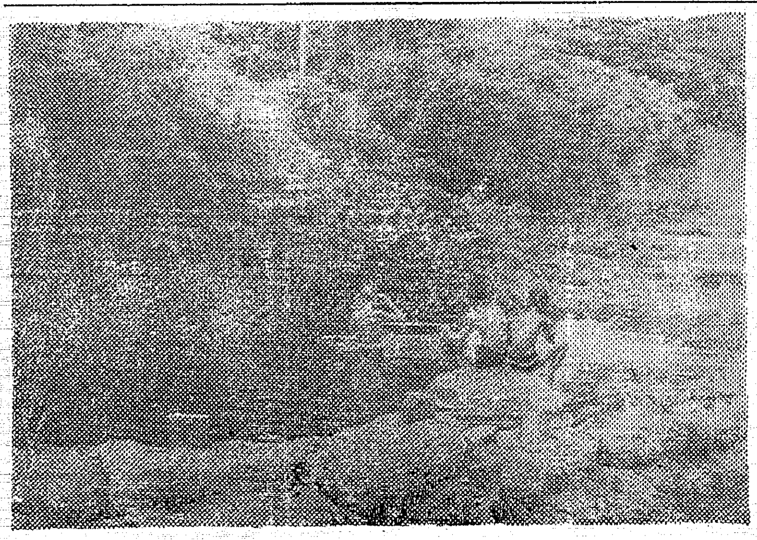
田人村議会はこのほど総務委員会を開き、工事分担金徴収条例設定にともなう公聴会開催について協議した。さきに一般から公聴会参加申し込みをとったが、申し込み者がなく地方自治法第二二七条第三項の規定で口述人を選び意見を聞くことになった。口述人は小野猪太郎、蛭田信雄、小沢英夫・斉藤茂之助、小野喜代次、緑川万寿吉、緑川勇、緑川鉄太郎、森田喜良の各氏で十日午前十時から開く。

児童ら大よろこび

常磐市に臨時水遊び場

常磐市は水の犠牲者を失くそうとこんど藤原川上流の川上地内に学童専用の臨時水遊び場を設け、藤原小PTAの父兄が協力して子どもたちの指導と安全を図り、喜こばれている。臨時水遊び場は巾七米、長さ三十米、深さ〇・六米から一米で普通のプールと変わりないが、水質は平保健所の換査で合格している。なお水泳禁止区域は次のとおり。

浅貝浅水場、谷津堤、作田堤、給水用堤（上湯谷字力山）たつさん沢（藤原字田場坂）一枚橋中部初堰、大石堤、上湯谷貯水池、消防用水池（長倉）貯水池（下船尾）三田池（水野谷）農業用水池（三沢）浅貝本館池。



『写真』藤原川の水遊び場

街あげて祝賀一色

ミコシ渡御や花火大会

祝賀一色にぬりつぶされた四倉町はあす十日午前十時から四倉港所属の漁船五十数隻が〝満艦飾〟と大漁旗を掲げて新漁港付近を海上パレード、四倉業種別漁協の青年部が各船主の小型トラックが仮装二十数台が町内をねり歩くほか、鎮守諏訪神社から御輿二基が車で渡御する。また町内には〝新漁港起工式おめでとう〟の横断幕が数十カ所にはりめぐらされ、四倉消防署前には大アーチが設けられた。このほか四倉高校、中学校のブラスバンドが二班に分れ、小学校四年生以上が日の丸の旗を片手に旗行列を行ない全町内を行進するなど海、陸のほか夜は花火大会で夜空をきれいに色どる。

多年の宿願果す

四倉町長 鈴木常松

全町民が挙げてこの度の画期的な新漁港の起工を祝福し喜びの色一色に塗りつぶされております。永い間町民全部が熱望の港が新たに産れ変るわけで、これが完成後の町産業経済の飛躍的発展を約束されている。古くから磐城七浜の一つに数えられ水産福島の重要拠点としてその役割を果してまいりました戦後水産業の発展が著しく漁船は大型化し漁場また沿岸より遠洋へと水域を広め、四倉港も現在九十トン級大型漁船五十隻を数え北洋に南洋に出漁、年々約十四億円の漁獲高をあげている反面これら漁船の住家ともいうべき現在の四倉港は昭和七年起工、二、三十トンの漁船を対象として築造されたもので、狭隘と水深の浅さは大型船の出入を困難にし、さらに港口の岩礁が多く、遭難事故を起し、関係者を嘆かせその改善が声高く叫び続けられた。私町長に就任後は全町民の宿願を果すため、新漁港の実現を最大の目標に掲げ木村代議士、各県会議員の協力を得て県、農林省と折衝を続け、さらに地域民に私の決意の理解と協力を要請してまいりました。この運動を始めてより四年目にやっと悲願が結実して第三次整備計画第三種漁港の指定を受け新しい四倉漁港の実現を見ることが出来たわけで、新漁港は県営工事として施行され八カ年継続事業総工費十一億余万円を投じて着手する運びとなり、これが完成の暁は今までの悩みは一挙に解決される。幸い常磐地区は新産都市建設の指定を受けており、四倉町と致しましては、その地理的条件から水産業の基地としての役割を担うことを期待しており起工式は私どもに明るい希望と勇気を与えるものであります。港の建設は困難であり巨費を必要とするが、町は全力を傾注してこの大事業を分担し、地域発展の基盤を築くため、町民と共に邁進する決意です。この歴史的行事で感無量であります。

大型漁港の着工を心から喜ぶ

衆議院議員 木村守江

四倉町漁業の歴史は古い。永い間恵まれない環境下に精励してきた漁民の姿が今でも目前にちらつく。寒風吹きはじめる頃沖に繋いだ船から腰きり海の中に泳入って水揚げする姿。子供心に漁夫は偉いものだと眺めたしかし、考えてみれば、そうしなければ生活が出来なかったからである。やがて町民の待望が叶えられて地方には珍らしい人工港が出来あがった。それはつい七、八年前のことである。

その漁港は最高二十五トンの漁船を対象とするものであった。その後漁業は急速に進歩した。沿岸漁業の衰微につれて遠洋化し、漁船も漸次大型化し、二十五トンの漁船を対象として造った港に五十トンから百トン近い漁船が出入りしようとするのだから事故の多いのも無理はない。ここに、近代化した大型漁船に適応した漁港の必要性が痛感されて久しい。この望みに答えられて新しい漁港が計画され、工費約二十億で明日起工式が行なわれることになった。漁業に従事する方々は勿論・二万町民の心からよろこびにたえぬところである。

この上は、一日も速く立派な港を完成せしめ、漁業の進展により四倉町の繁栄に期せしめねばならない。それには、何としても町民の皆様には鈴木町長を中心として一致協力して事業の完遂をはからねばならない。私も、皆様の要望に添い最善の努力をおしまないものである。

新漁港の起工式に想う

県会議員 菅波茂

新産都市計画の中で私共の四倉町を如何に伸張せしめて行くべきか、ややもすれば工業が人間を引きずり廻す近代産業をあく迄も現代も将来も人間幸福の為に産業が押し進められなければなりません。そう言った観点から新産の大きな産業経済の歯車と小さな新漁港と言う歯車に必ず一致して四倉と言う町の人々それは吾々の故里に生き生きとして温かき生甲斐を打ち立てて呉れる事でしょう。小名浜の港のそれの如くに、先日小名浜一万屯埠頭に立ちて感慨新たなるものを覚えました。せめて私共は子供等の為にも多少の犠牲をしのんでもこの一頁を創って行かなければなりますまい。それは四倉と言う故里をお互がよなく愛するからではあるまいか。

今晩のナイトショウ 名画座
猟銃
山本富士子
佐田啓二

楽しきかなツイスト同級会

四階会食ホールで開かれたある同級会は元気な青年男女の方々でしたが、簡単な立食のあと広いホールでダンスに興じておられました

ランチ	二〇〇円
和定食	二〇〇円
江戸前	一五〇円
中華定食	二〇〇円
サーロインステーキ	三五〇円
ヒレステーキ	三五〇円
ビール大瓶お通しつき	一四〇円

（四階会食ホール）
藤越

大貫院新盆にあたりますが時節柄提灯、お供物等の御恵与の儀は誠に勝手乍らご辞退申し上げます

昭和三十八年八月

平市白銀町（太田屋）
太田賢一郎

発売
一級濃度（原酒）
寿乃
末広酒店
平市南町電2590番

クリーニング
洗張・防水
小松崎
平館前 電3343

厚生省許可
開花亭の
強化食パン
ブドーパン
平市5丁目 電2342 6342

素晴らしいデザイン
時計
貴金属
眼鏡
（技術者見習若干名急募）
常盤屋時計店
平市一丁目TEL2339

プリント服地
20,000メートルのプリント服地●ズバリ値下げ!!
68円 85円 98円 130円
150円 185円 均一処分
高級リネトロンロマンプリント
1メートル 680円を…340円
高級テトロンレース服地
更にさし加えて 2,500円～4,200円を
1,300円 1,500円 1,800円 2,000円
●2階婦人服地売場
●フラワーモードで楽しいお買い物
大黒屋
平市電話（代）2191

祝 新産都市指定
盛夏 暑中お見舞申し上げます
高級生菓子
黒びかん羊かん
黒びかん豆
銘菓 ずり山
●全国地方発送承ります
本舗 平あさ川
平市四丁目 TEL（平）5755

待望の新漁港

四倉　いよいよあす起工式

四倉町民待望の〃四倉新漁港〃の起工式はあす十日全町挙げて祝福される。起工式には伊藤農林政務次官、佐藤県知事など中央と県から約五十人が来四され盛大に行なわれる。永い間全町民が熱望していた〃新漁港〃で、鈴木四倉町長は昭和三十三年に町長就任以来、新漁港の実現を最大の目標に掲げ、地元選出木村守江代議士、前植田県議などの協力を得て、県、農林省に接渉を続け、さらに地域民に対しても折にふれて全町民に呼びかけ猛運動を展開、鈴木町長の政治力は中央関係筋の官界に発揮され、四年目の今日やっと悲願が実を結び第三次整備計画第三種漁港の指定を受ける事になり、新しい〃四倉漁港〃の実現となった。

三百屯級漁船停泊可能

新築港は県営工事として施行され今年から八カ年継続事業に乗り出し総工費十一億余万円で、現在の第一築港の南側に約四万八千平方メートル、三百トン級の漁船が出入り出来る港が建設される事になり今までの悩みが一挙に解決される見通しとなった。

いまや常磐地区は飛躍的な発展を約束される新産業都市建設の指定を受け、四倉港も一躍脚光を浴びて来た。

新築港が完成すれば三百トン級の漁船が約八十隻が停泊出来る港で、現在の同町中央を流れる境川下から幾分南側に南護岸延長三百四十五メートル、巾三メートルを出しその先端に南防波堤延長二百十メートル、巾十メートルを設け、現在の第一築港の東側から延長四百メートル、巾十メートルの沖防波堤を建設され、水揚げ場が延長二百四十メートルで港内の面積は四万八千三百六十五平方メートル（一万四千六百三十坪）の〃新漁港〃となる。

海岸五万平方米埋立て

また手前は現在の新町海岸は五万六千八百三十八平方メートル（一万七千百九十三坪）が埋立てられる。この画期的な新漁港の着工に全町内は祝福と喜びにわき、街は祝賀一色にぬりつぶされている。

起工式次第

起工式は午後一時から四倉町仲町海岸に祭壇を設け、伊藤農林政務次官、中央関係、佐藤県知事、木村代議士、菅波県議ら約三百人が出席して、鎮守諏訪神社鈴木宮司によって修ばつ、降神が行なわれ祝詞奉上、玉串奉奠があり、続いて佐藤県知事の鍬入れが行なわれたあと午後二時から四倉高校講堂で祝賀会を開く。祝賀式場では鈴木町長の挨拶、来賓の祝辞続いて祝宴　万才三唱で閉会する。

NHK教育テレビ ⑩

6・15 そろばん教室「かけ算位取り」　池田浦
30 英語会話　（初級）田崎清忠　ほか
7・00 音楽の歴史「バッハとその時代」（話）角倉一朗　ほか
30 婦人学級「新しい人間関係・先生と生徒」池田潔
8・00 教養特集「アメリカの労働事情」畠山恵次郎　松宮克也　ほか
9・00 科学の歴史「科学革命・万有引力の発見」田中実
30 通信高校講座「英語」稲村松雄
10・00 英語会話　初級（再）田崎清忠　ほか
30 やさしいドイツ語　岩崎英二郎
11・00 高校実力養成シリーズ「英語総合研究」羽柴正市

福島テレビ ⑧

6・10 フィリックスの冒険
15 ソーラ来た来た「宝石泥棒」（声）谷幹一　曽我町子　ほか
45 ニュース・フラッシュ
55 テレビ国際ニュース
7・00 谷啓の宇宙冒険「謎の宇宙船」（声）谷啓　金内吉男　ほか
30 私のクイズ（ゲスト）王貞治　ほか
8・00 ディズニーランド「おこりんぼドナルド行状記」（声）黒沢良　小山田宗徳　立岡光　ほか
9・00 ザ・ビッグショー「弘田三枝子のすべて」
30 ベン・ケーシー「報いのとき」（声）滝田裕介　宮口精二　初井言栄　ほか
10・30 タイトロープ「秘密指令第19号」（声）田口計　ほか

NHKテレビ ④

6・00 虹に誓う　梶年明　浜崎恵三　二木栄　ほか
30 みんなのうた
35 おねえさんといっしょ　十朱幸代　ほか
50 オリンピックアワー
7・00 きょうのニュース
30 シャープさん　フラットさん
8・00 文芸劇場「心理試験」山形勲　神山繁　森塚敏　宗方勝巳　ほか（原作）江戸川乱歩
9・00 生活の知恵「うわさ」望月衛　中村陽吉　ほか
45 ニュースの焦点
10・10 新日本百景「新しい波」悠木千帆　舟木淳　ほか
30 時の表情
50 スポーツ・ハイライト
11・00 日本の芸能　狂言「月見座頭」
30 話「天の川をながめて」

ラジオ福島

6・15 奥様英語をどうぞ
20 音楽のいこい
35 歌謡パレード
45 音楽の小箱
7・15 テイチクアワー
30 お楽しみ演芸館　落語「浮世床」若馬
8・00 9500万人のポピュラーリクエスト（司会）小島正雄　◇ホット・ニュースレコード
9・00 東芝レコードアワー
30 おしゃれジョッキー「サマー・ダンス」ほか
45 流れる雲と共に
10・10 風紋　南田洋子
25 夜のガイドタイム
30 ストレーコーナー
11・10 コンサート　交響曲第四〇番ト短調K五四五（モーツァルト）

NHK第二 690KC

6・00 英語ニュース
05 そろばん教室「読上算」
15 中学生の勉強室「国語」
40 基礎英語（再）芹沢栄
7・00 英語会話（再）松本亨
15 ラジオ農業学校（再）
30 若いこだま　❶友への便り　❷若者の願い
8・00 通信高校講座　現代国語Ⅰ　宮崎健三
20 英語Ⅱ　石井正之助
40 数学「幾何」
9・00 邦楽鑑賞会　長唄「三国妖狐物語」吉住小三八　小七郎　小登雄　小都蔵　稀音家三郎　ほか
10・00 気象通報
15 録音と座談会「冷害」高橋浩一郎　坪井八十二　松尾孝嶺　ほか
11・15 音楽鑑賞「アレキサンダーズ・ラブタイム・バンド」「マイ・メランコリー・ベビー」

NHK第一 590KC

6・05 応答せよゼノン
15 黒潮にうたう
30 走れ源太
45 一丁目一番地
7・20 きょうのハイライト
30 リレー三つの歌
45 浪曲「修禅寺物語」
8・01 浪花演芸会　漫才「お笑い滑稽問答」
30 夜のリズム　デューク・エイセス　団洋子　ほか
9・10 ニュース解説
25 時の動き
45 海外だより
10・10 放送劇「三十娘」今井和子　市原悦子　ほか
45 新聞をよんで児島完吾
11・00 芸と人「尾上梅幸」（きき手）杉山誠
30 クラリネット五重奏曲から（ブラームス）

映画　今週の番組

【平市】

◎世界館　十三日迄　電三〇六八
七、〇〇　視界ゼロの脱出
八、二〇　結婚式結婚式

◎ひかり座　十日迄　電三三六八
六、五〇　バイキングの復讐
八、一五　世界女族物語

◎聚楽館　二十六日迄　電三四七〇
七、一〇　サッチコは世界を回る
八、〇五　ウェスト・サイド物語

◎平東映　十三日迄　電三〇六五
七、三〇　伊賀の影丸
八、四四　わんぱく王子の大蛇退治

◎民劇　十日迄　電三三三九
六、三〇　イチかバチか
八、三〇　台所太平記

◎平日活劇場　十日迄　電四三三二
五、二九　泥だらけの純情
七、一二　青春を返せ
八、四五　銭と女に弱い男

◎三夜東映　十三日迄　電三九三一
六、二四　怪談三味線堀
七、二九　無法松の一生
九、一一　最後の顔役

◎名画座　十三日迄　電三六三九
七、二〇　二等兵
八、五三　大当り三代記

【常磐市】

◎湯本座　十三日迄
午前零時の出獄
空の下遠い夢
煙の王様

◎三函座　十三日迄
咲く死美人
手討
わたしを深く埋めて

◎常磐日劇　十二日迄
ロシア残酷史
肉弾潜行隊
西十三番街

◎常磐座　十三日迄
りこうなヨメさん
片目水月の剣
続・飛車角

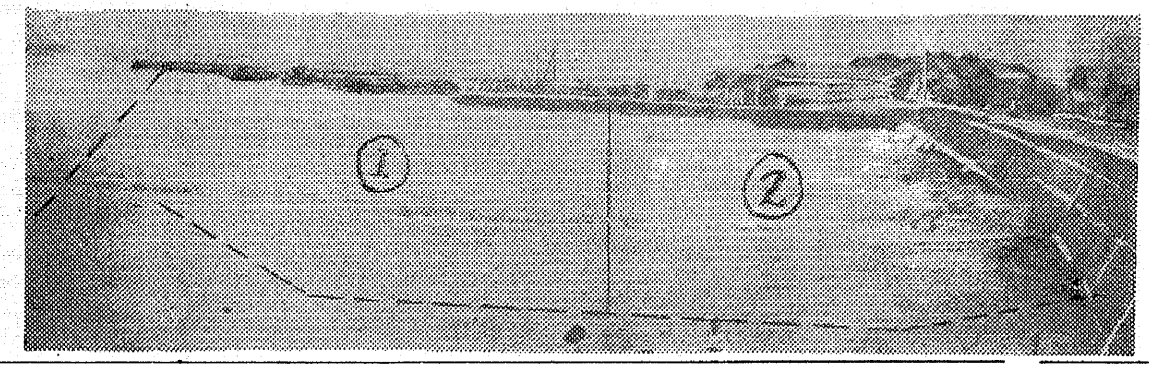
名物銘菓
ずり山
平　あさ川
電話平五、七五五

県議会議員
菅波茂

衆議院議員
木村守江

祝 四倉新漁港起工式

8月10日
午後1時



（写真は①新漁港②埋立地）

四倉町役場
町長　鈴木常松
助役　草野一
収入役　和田文夫

四倉町議会
議長　新妻常吉
副議長　山城浅治
事務局長　宮沢勝敏

観音丸漁業部
大和田キチ
四倉町新町　電一一九

吉成丸漁業部
緒方吉清
四倉町仲町　電六六

朝日丸漁業部
通野熊夫
四倉町新町　電一一三

広栄丸漁業部
田中広
四倉町四丁目　電五九

康盛漁業株式会社
社長　片寄コウ
四倉町仲町　電一一七

御静丸漁業部
長谷川長太郎
四倉町仲町　電一二四

大鳥丸漁業部
松崎高信
四倉町志津　電一六六

大平丸漁業部
鈴木洋平
四倉町新町　電七四

亀鶴丸漁業有限会社
田中ナツ
久之浜町田之網字江之網　電一七一

稲荷丸漁業部
刈込義信
久之浜町田之網字江之網　電三七八

文珠水産株式会社
鈴木常松
四倉町新町　電一二八

△印
漁業、石油類販売
ウロコ水産株式会社
取締役会長　吉田弥十郎
取締役社長　吉田新平
専務取締役　吉田新一
四倉町新町　電三五・五七・六五

三万石漁業部
佐藤慶之助
四倉町新町　電一〇四

千歳丸漁業部
佐藤仲
四倉町新町　電四一・七一

北洋丸漁業部
長谷川文太郎
四倉町新町　電一四二

康正丸漁業部
北見嘉一
四倉町新町　電一四三

長栄水産株式会社
代表取締役　長谷川芳太郎
四倉町仲町　電五二

金比羅丸漁業部
鈴木慶一
四倉町新町　電一一六

会川鉄工株式会社
社長　会川定一
四倉町上仁井田字東山　電三七・四六一

大浦農業協同組合
組合長　小林豊広
四倉町　電一六七

四倉町金融団
七十七銀行四倉支店
大東相互銀行四倉支店
福島相互銀行四倉支店
平信用金庫四倉支店

四倉土建協会
会長　根本喜一郎
会計　酒井英吉

土木建築請負業
鈴木組
鈴木吉之助
四倉町五丁目　電一四三・二三九

土木建築請負業
株式会社　西山組
取締役社長　西山直次
四倉町下柳生　電山田小湊八

土木建築請負業
江口工業合資会社
江口勇
四倉町駅前　電一五二・四二三

四倉漁業協同組合
組合長　吉田新平
専務理事　拾吉

四倉機船底曳網秋刀魚棒受網漁業協同組合
組合長　鈴木常松
専務　武文雄

日鉄鉱業株式会社
八茎鉱業所
所長　鎌田恒
四倉町山田小湊　TEL11の甲　13の甲

磐城セメント株式会社
四倉工場
常務取締役工場長　竹田京
四倉町　電三・六七

四倉町教育委員会
委員長　佐藤直之助
教育長　渡辺三平

四倉町商工会
会長　新妻常吉
専務　佐藤国之助

四倉水名立替所
所長　鈴木常松
運営委員長　新妻常吉
副〃　吉田新平

県学校給食指定
今井製パン工場
代表　今井吉太郎
四倉町新町　電二八

山野辺建材店
山野辺誠
四倉町本町　電二六

合資会社
渡金醤油店
渡辺金一郎
四倉町上仁井田　電四五

昭和工業株式会社
取締役社長　小湊恒太郎
四倉町　四四・三五四